

市報 やまぐち

さつま亭跡市

昭和59年

4月1日

No. 881

人の動き(3月1日現在)	
人口	118,632 (+ 82)
男	57,028 (+ 43)
女	61,604 (+ 39)
世帯数	41,149 (+ 8)
() 内は前月との比較	

発行 山口市役所
企画部広報課
編集 高田印刷所
印刷



春の交通安全

健民運動 4月6日～15日

思いやり みんなの
ための 交通安全

今年は約1,800人の児童が、4月に新一年生になります。仁保小学校では、通学区別に集団登校する児童たちが、「交通安全ちかいのことば」の齊唱や校内に設けられた模擬横断歩道で、「横断します サイン 右よし 左よし 右よし 左よし」の元気な確認をするなど、交通安全に積極的に取り組んでいます。

「春の交通安全健民運動」が始まります。昨年の山口市の交通事故発生件数は535件で、16人が死亡されています。

今年は2月末現在で、すでに2人死亡されています。

運転する人も、歩行者も交通ルールを正しく守って、交通事故防止に努めましょう。

市議会(定例会)の結果

三月五日開会された市議会定例会は、二十六日に本会議が再会され、初日に提案した三十議案と、追加提案した一議案の討論、採決が行われ、原案どおり可決・承認され、全工程が終りました。このうち、新年度予算は、次号で紹介しますが、そのほか決まった主なものは、次のとおりです。

58年度一般会計

1億5百余万円を減額

昭和五十八年度一般会計予算を一億五百七十二万二千円減額し、予算総額は、二百十八億三千百七十八万九千円となりました。歳出の主なものは、職員人件費として職員手当三千七百万円、職員厚生及び人事管理費千二百八十余万円、諸積立金(開発振

興基金、土地開発基金)一億七千六六十万円、同和対策資金貸付事業特別会計繰出金五千三百十

余万円、名田島湛水防除等県事業負担金一千六十余万円、道路新設改良等県事業負担金二億四千六百六十余万円、民間駐車場助成金七百八十余万円、地方バス路線補助金八百七十余万円、山口・宇部空港直行便運行補助金一千二百五十万円を追加し、八十余万円、諸積立金(開発振

市制施行55周年を迎えて

山口市長 堀 泰夫

たゆまないまちづくりの賜であります、その努力に深く感謝いたすところであります。

折しも今年は「甲子」の年であり、かつ、新山口県庁舎の竣工という誠に記念すべき年であります。

昭和四年四月、町制の名残りをとどめる山口町と吉敷村が合併し、人口三万二千人のあり、現在、人口十二万人の市に発展し、山口県における政治、教育・文化の中核都市としての位置を占めるに至っております。

これもひとえに、立市の大綱に掲げた県都に向けての先人の

たゆまないまちづくりの賜であります、その努力に深く感謝いたすところであります。

折しも今年は「甲子」の年であり、かつ、新山口県庁舎の竣工という誠に記念すべき年であります。

創造的活動の場

山口ふれあい館

光熱水費等の管理費その他諸経費の増大に対処するため、市民

の日常生活に直接影響を及ぼさない範囲において、使用料の一部について額の改訂を行いました。

また、五十四年度から整備を進めていた亀山公園内の旧山口大学経済学部運動場跡地の公園整備が今年度末、完了し、四月一日からオープンする運びとなり、同公園施設の中の庭球場及び駐車場を有料公園施設として管理運営していくために、新たに使

用料を定めました。

内海奨学会
奨学生を募集

○資格 市内に住んでいる人の子女で、四年制の大学に在学する人(他の奨学生を受けている人を除く)

○奨学金 月額で県外大学二万円、県内大学一万五千円

○申し込み 五月三十一日まで

○問い合わせ 〔電〕22-4111へお問い合わせください。

活力のある地域社会に

山口ふれあい館 7月完成

の取得に係る取得事業費を減額し、五十九年度に組み替えたばかり、山口県労働者福祉文化中央会館建設に対する補助金を減額しました。

昨年十一月二十九日公布され制度の廃止

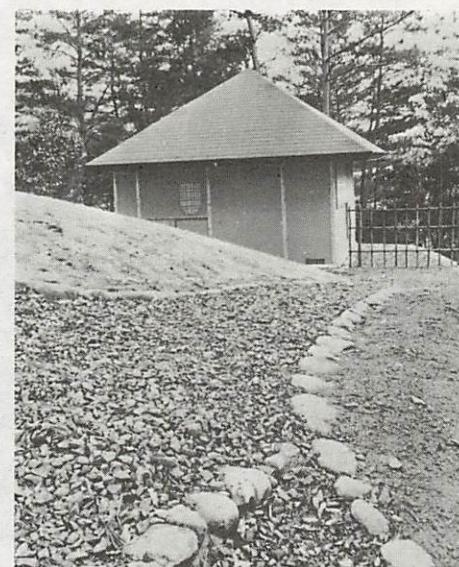
57年度の決算の認定

昭和五十七年度の一般会計、特別会計の決算が、市議会で認定されました。

新たに認定する市道

15路線

廃止する路線は、県道へ編入されたもの一路線、終点を変更するもの二路線で、新たに十五路線を認定し、二路線の終点を変更しました。



58年度に散策道や茶室が整備されたふれあい館。今年度は本館が建設されます

歳入の主なものは、市税七千五百五十余万円、財産収入一億七千六百余万円、繰越金二千五百三十三万円、諸収入を三千三千余万円を追加したほか、市債を四億一千八百六十万円減額しました。

域社会をつくろうとするもので、

定期的に開館の予定です。

域社会をつくろうとするもので、定期的に開館の予定です。

定期的に開館の予定です。

59年度 福祉タクシーカードを交付します



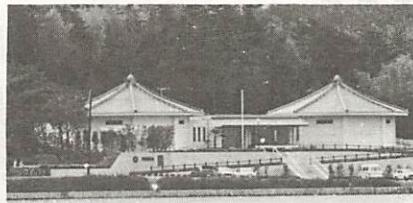
開館式 郷土館オープン の東隣りに開設



玄関に通じるスロープ横の石垣にはめ込まれた「大村益次郎」と「銭」を形どった銅版



四月十五日、鎌倉司郷
土館を開館します。同館
の第一展示室は郷土が生
んだ明治維新の功労者、
大村益次郎関係、第二展
示室は、日本のお金の歴
史と周防鎌倉司跡関係の
展示室となります。



八角形の展示館。中央が管理棟、右側が第1展示室、左側が第2展示室です

一昨年の十一月から建設工事を進めていた「鎌倉司郷土館」は、昨年三月、完成し、その後、コンクリートのあく抜きをして

開館式・午前十時
正午から一般公開

いましたが、いよいよ、四月五日、開館します。

当日は、午前十時から式典を行い、正午から一般公開となります。大村神社に隣接する同館は、鉄筋平家建てで、床面積は四百六十四平方メートルあります。

二つの常設展示室

「益次郎」と「お金」

鎌倉司郷土館は、中央に管理棟、右側に第一展示室、左側に第二展示室を配置し、「大村益次郎」と「お金」と「鎌倉司跡」に関する資料を展示します。

また、鎌倉司郷土館は、市内春日町にある山口市歴史民俗資料館の分館となり、館長は、山口市歴史民俗資料館の館長が兼務の予定です。

鎌倉司郷土館は、中央に管理棟、右側に第一展示室、左側に第二展示室を配置し、「大村益次郎」と「お金」と「鎌倉司跡」に関する資料を展示します。また、鎌倉司郷土館は、市内春日町にある山口市歴史民俗資料館の分館となり、館長は、山口市歴史民俗資料館の館長が兼務の予定です。

コートには、松永則夫さん（今井・32）が当られます。三月十三日、川西中学校に同クラブを訪ねると、十四人の会員が両コーチの指導のもと、バスやレシーブ、アタックの練習に熱心に取り組み、練習終了前には、九人制バレーの各



長沢池の池畔に開設される鎌倉司郷土館（電083986-2368）。周辺には、大村神社や大村益次郎の墓、周防鎌倉司跡、オリエンテリングコースなどもあり、ゆっくりと家族連れで散策することができます

主な展示物一覧

[第1展示室] (大村益次郎関係)

- 大村益次郎銅像（等身大）
- 大村益次郎の生いたちパネル
 - ①出生 ②はじめて洋学を知る ③咸宜園に入門 ④適塾で学ぶ ⑤宇和島藩に仕える ⑥江戸で活躍する ⑦長州藩に仕える ⑧青年の留学を援助する ⑨兵学寮の総官となる ⑩長州藩の彰義隊との戦い ⑪幕府軍と戦う ⑫上野の彰義隊との戦い ⑬近代日本のために ⑭益次郎亡くなる（関係写真も合わせて展示）
- 遺品（刀・陣笠・時計・洋書など）
- 遺墨（口上書・代数ノート・戦略図など）
- 益次郎をとりまく人々（電光表示板説明図）

[第2展示室] (お金の歴史・鎌倉司跡)

- ふいごを使った銅の精錬模型
- 古代から現代までのお金の変遷パネル
 - ①編年表 ②各地の鎌倉司跡 ③絵馬 ④市（いち）の風景 ⑤江戸時代の貨幣制度 ⑥小判の移り変わり ⑦江戸時代の物価 ⑧明治・大正・昭和の貨幣
- 品物貨幣 ○中国の古代貨幣 ○和同開珎鑄型 ○皇朝十二錢 ○渡来錢 ○大判小判 ○丁銀 ○豆板銀 ○明治以降の貨幣 ○周防鎌倉司跡からの出土品



嘉川 バレーボールクラブ



現在、公民館を活動拠点とするバレーボールクラブは、市内に、六十二団体あり、他の種目に比べ、最も多い団体数となっています。嘉川公民館においても、昭和五十一年に、地区内の有志によって結成され、毎週火曜日と土曜日の午後八時から十時まで、川西中学校の体育館で練習を行っています。

クラブの名称は、「嘉川バレーボールクラブ」で、代表者は、松永忠夫さん（今井・40）。会員は二十人。いずれも、女性会員。会員の平均年齢は三十七・八歳。四十代が六人。二十代が二人です。

コートには、松永則夫さん（今井・32）と深野久二さん（深溝西・32）が当られます。三月十三日、川西中学校に同クラブを訪ねると、十四人の会員が両コーチの指導のもと、バスやレシーブ、アタックの練習に熱心に取り組み、練習終了前には、九人制バレーの各

コンビネーションバレーの組み立てに磨きをかけ、館内は「イクヨー」、「ハービー」、「ガンバッテー」、「ナイスプレー」といった大きな掛け声がぎやかに響き渡っていました。

主将の藤本明美さん（原条東）に会運営の抱負を伺うと、「初心者の多いクラブだけど、試合に出るからは勝てるチームにしたい」と意欲的であり、エース・アタッカーの野村玲子さん（上高根）も「入会して六年目ですが、体を動かすほど、体調が良くなる」と語られます。

また、会の年長者・松崎久美子さんは、「学生時代にバレーボールをしていたが、家庭内の世話に追われ、入会したのは三年前。この会に入つて、広く嘉川の人を知ることもでき、おつき合いができるようになったのが、何よりも嬉しい」と語られます。会費は年三千円です。

(5)

農地の小作料

標準額が決まりました

昭和56年4月に改定された市の標準小作料は、3か年が経過し、新たな小作料を協議しましたところ、別表のように、従前の額を据え置きました。

この小作料は、各小作地の小作料決定の目安となるものです。小作料について、この表を参考にしてご協議ください。

小作料を変更されたときは、毎年、田植え前までに市農業委員会事務局または各出張所へ届け出してください。届け出用紙は同事務局と出張所にあります。

詳しくは、市農業委員会事務局（亀山町2-1 ☎22-4111）へ

標準小作料 (10アール当り)

地目 区分 農地 区分	田			畠
	米生 産量	金額	物納 (2類2等以上 の玄米)	金額
1級	540kg	26,500円	90kg	9,000円
2級	480	22,000	75	8,000
3級	420	14,000	50	4,800
4級	360	6,000	20	3,000

(注)

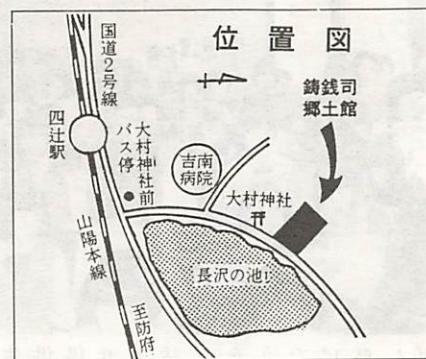
1 この表の額は、適正な小作料を算定するための目安として定めたもので、それぞれの小作地の自然的条件及び利用上の条件(肥培管理、耕作の難易等)を勘案して、貸し手借り手が話し合って決めてください。

2 物納小作料については、金納小作料を2類2等以上の政府買入れ玄米価額で重量換算したものです。これは事前に市農業委員会の承認を受けることになっています。

宅地分譲広告にご注意ください

最近、山林・原野を「建築不可」と「菜園分譲」「財産保有」などと称し、建物が建てられるようないmageをいだかせる広告があります。

このような土地の中には、建物が建てられないところがありますので、よく建築説明を聞き、県土木事務所または市建築導入室（☎22-4111）でよく確認をし、購入しないようご注意ください。



4月15日 銭司 大村神社

第一展示室
明治維新をふり返る

響のあつた人物三十人を電光表示板で紹介します。

第二展示室
貨幣制度の変遷を追う

午前九時～午後四時
観覧料金大人100円



益次郎の銅像(等身大)や 大判・小判などを展示

子ども会お茶・お花教室
「私たちのまち 山口」



市では、毎週日曜日、午前十一時五十五分から五分間、TYSテレビで「私たちのま

ち山口」を放映しています。

五十九年度は、テレビを通じて、地域の人たちのふれあ

いやケループ活動など

の公民館活動を紹介

ていきます。

四月一日から三十二

日までの毎日曜日は、

小学校一年生から六年

生までの子どもたちの

ふれあいにより、礼儀

作法などを学ぶ「白石

地区子ども会お茶・お

花入門教室」の模様を

紹介します。



雪で倒れた山の木を起こしましょう

昨年十二月末以後の豪雪により、スギやヒノキの植林地に雪で折れたり、倒れたりした被害が発生しています。

倒れたり、曲った樹木は、

雪がとけた後、直ちに(一か月以内)に雪起しをしないと

回復が大変遅れます。

雪起しについての問い合わせは、市農林水産課（☎22-4111）または市森林組合へ

水道の検針日と料金の納入期限が変わります

水道局では、四月から一部の地域において、水道のメー

チ山口」を放映しています。
五十九年度は、テレビを通じて、地域の人たちのふれあいケループ活動など、公民館活動を紹介していく予定です。

四月一日から三十二日までの毎日曜日は、小学校一年生から六年生までの子どもたちのふれあいにより、礼儀作法などを学ぶ「白石地区子ども会お茶・お花入門教室」の模様を紹介します。

午前九時～午後四時
観覧料金大人100円

音楽を生活の中に

一島、母と子のコーラス

毎週土曜日の午後、二島公民館の二階から元気なうたごえがきこえています。

今年一月に発足した「母と子のコーラス」、その名も「コールあきは」と決まりました。村中和子先生、西村邦子先生の指導のもと「パンのマーチ」



「エーデルワイス」などの曲を練習しています。

家族でうたうことによって、親と子のふれあいを深め、音楽

を生活の中に溶けこませた

い、という願いで母と子の

コーラスが結成されました。

会員のひとり、中尾和子

さん（上田）は、六年

生と幼稚園の二人の子

供と参加、「家でも、子

供の弾くピアノに合わ

せて、みんなでうたう

ようになりました」と

自分で手でピアノ

を公民館に設置したいとい

う願いも、地区の人の善意

で実現し、四月一日には、

ピアノひらきとともに「二

島おんがく会・みんなで樂

しむ手づくりコンサート」

世に伝えようと二月二十七日、宮野中学校で婦人会会員やお年寄りら二十人の出

演により、備立行列と三社

踊りを披露しました。

備立行列は、古くより岡

原天満宮の例祭の行事とし

て行われていた行列で、戦後

一、二回奉納され、以

後、中断していました。

また、三社踊りは、

雨乞いの行事で、仁壁

神社・岡原天満宮・龍

王社で天保四年（一八

三四年）以来、奉納されて

いた踊りで、十数年ぶりの

披露となりました。

これらの伝統芸能は、明

るい豊かな地域社会づくり

のための、三世代交流事業

の一環として、昨年八月「ふる

さと宮野古典保存会」の発足と

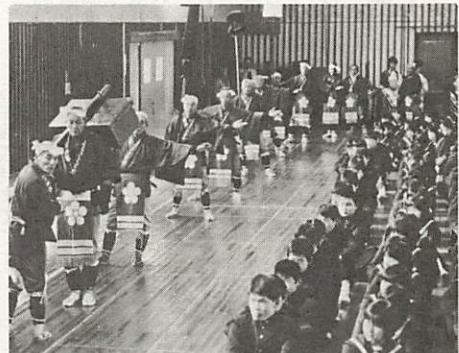
ともに、公民館で昔の記憶や文書をたよりに練習を重ねた成果を生徒に発表したものです。

同保存会では、「これから生徒たちを指導し、五月に行われる

地区運動会に生徒たちが披露

できるようにしたい」と話して

いました。



備立行列・三社踊りの復活

2月27日 宮野中で披露

春の狂犬病予防注射

犬は、年1回の登録と年2回（春秋）の予防注射が義務づけられています。

○料金 登録料2,100円、注射料1,600円（ただし獣医師で個人注射の場合には、2,100円）。



月	日	場所	時間
4月 10日	大歳・湯田	富田町山口県立学校給食棧駐車場	9:10~9:40
	秋葉	神社	10:00~10:30
	山口保健所前		10:50~11:30
	赤妻西光寺バス停前		13:30~14:00
	熊野神社前		14:20~14:50
	陶隣保健館		9:20~9:50
	西陶西村一男宅前		10:00~10:20
	沖会館		10:40~11:10
	鴻上公民館		11:20~11:30
	春日神社		13:20~13:50
(火)	張所		14:10~15:30

月	日	場所	時間	月	日	場所	時間
4月 11日	白石	万徳寺	9:00~9:40	4月 13日	山口	隣保館	前
	月	佐自動車横	10:00~10:40		湯井	公園入	9:50~10:40
	仁	山口市歴史民俗資料館	11:00~11:20		田	児童文化センター	11:00~11:30
	11	中央四丁目中電アパート前	13:20~14:00		福寿園	前	13:20~14:10
	仁	仁保農協上郷支所	9:10~9:30		日	糸米二丁目塙見利夫宅横駐車場	14:30~15:00
	北	一の瀬山本商店前	9:40~10:00		下千坊	公会堂	9:30~10:20
	河	北内坂井商店前	10:10~10:40		大	上矢田公民館	10:50~11:30
	内	藏渡瀬橋	10:50~11:10		菅内團地のぶ美容室横	13:20~14:00	
	日	旧出張所あと	11:20~11:50		出張所		14:30~15:30
	13	一貫野山本商店前	13:10~13:30		中市丸信裏荒神様広場		9:00~9:30
(木)	仁	仁保市八幡宮	13:50~14:20		白	長寿寺	10:00~10:40
	2	丸山岡部商店前	14:40~15:10		4	円龍寺	11:00~11:30
	12	仁保農協下郷支所	15:20~15:50		月	市役所玄関横自転車置場	13:30~14:30
	16	光台寺	9:10~9:50		11	区公民館	9:10~9:40
	17	田野神社前	10:10~11:00		小	稔畠バス停	10:10~10:40
	18	古神社前	13:20~13:50		7	区公民館	11:00~11:30
	19	御堀野公民館	9:30~10:20		8	上郷八幡宮	13:30~14:00
	20	小長野農協団地内公園	10:50~11:30		9	上出張所	14:30~15:30
	21	大内	13:20~14:00		10	千坊	
	22	大殿	14:20~15:00		11	区公民館	



△5百人の参加、意見発表や討論
「豊かな心を育てるふるさとづくり推進大会」が二月二十八日、県教育会館で開かれた。大会には五百人以上が参加し、講演やシンポジウムなどに意見発表や討論を熱心に行つた。



△家族連れなど、熱心に遺跡を学ぶ
3月10日、大内間田片川遺跡の発掘調査現地説明会が開かれた。この遺跡は、弥生時代から近世にかけての住居跡や土器片などが多数出土しており、家族連れなど多くの人が、熱心に係員の説明を受けていた。



△ゲームやカラオケで、楽しい一日
市身体障害者レクリエーション大会が三月十一日、県身障者福祉センターで開かれた。ダンスやゲーム、カラオケ大会に、約百八十人の参加者は楽しい一日を過ごした。



△一期生51人が卒業
市婦人大学講座第一期生の修了式が三月八日、市中央公民館で開かれた。市長は、二年間二十四講座で、学長の堀修了証や受講証を手に決意を新たにした。



△姉妹都市の交流を深めようと、萩焼づくりに挑戦
姉妹都市パンプローナ市の青少年との交流を深めようと3月20日、小学生69人が県児童センターで萩焼きの制作に挑戦した。参加者は、茶わん・動物・建物など思い思いの作品づくりに、真剣に取り組んでいた。なお、作品は4月に絵付けをし、5月にメッセージと一緒に送られる。

第2回

市婦人大学講座

受講生を募集

（昭和六十一年三月・毎月木曜日午前九時三十分～十二時。ただし、講師の都合により変更もあります。）

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・経済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

主催者 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

- 婦人問題をはじめとする地域の生活課題について学習し、地域社会や団体・グループなどの身近な活動にその成果を生かすことのできる人材を養成するため、次により婦人大学講座を開催します。
- 主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。
- 対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人
- 募集中員 五十人
- 期間・受講日時 五月十日
- 会場 市中央公民館
- 講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。
- 経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）
- 講座内容 「女性問題」「法律・経済」「教育・福祉」
- 主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。
- 対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人
- 募集中員 五十人
- 期間・受講日時 五月十日
- 会場 市中央公民館
- 講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。
- 経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）
- 講座内容 「女性問題」「法律・経済」「教育・福祉」

市福祉センター児童講座を開催

市福祉センター児童講座を開催

（昭和六十一年三月・毎月木曜日午前九時三十分～十二時。ただし、講師の都合により変更もあります。）

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・経済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・経済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・経済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・経済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・経済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・経済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・経済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・経済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・絏済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・絏済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・絏済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・絏済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・絏済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・絏済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・絏済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・絏済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・絏済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・絏済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・絏済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・絏済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・絏済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・絏済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・絏済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

経費 年千円（テキスト代は別に実費徴収）

講座内容 「女性問題」「法律・絏済」「教育・福祉」

主催 市、市明るい選挙を実講座を開催します。

対象 市内に居住する婦人で、地域の生活問題に関心のある人

募集中員 五十人

期間・受講日時 五月十日

会場 市中央公民館

講座修了者 修了証を交付し、市民生活活動のリーダーとして登録される。

